

(2) IMDによる国際競争力ランキング

IMD国際競争力ランキングとは

IMD (International Institute for Management Development : 国際経営開発研究所) とは、スイス・ローザンヌに本部を置く調査研究機関。

国際競争力ランキングとは、IMDが世界51カ国及び9地域を対象に、「マクロ経済」「政府の効率性」「ビジネスの効率性」「インフラ整備」の4分野314項目について、統計情報や聞き取り調査の結果を集計し、項目ごとのランキングを「世界競争力年鑑 (IMD World Competitiveness Yearbook)」として毎年作成・公表しているもの。

国際競争力 総合ランキング (2005年度)

1 (1) アメリカ合衆国	11 (12) 台湾
2 (6) 香港	∴
3 (2) シンガポール	21 (23) 日本
4 (5) アイスランド	22 (22) イギリス
5 (3) カナダ	23 (21) ドイツ
6 (8) フィンランド	∴
7 (7) デンマーク	29 (35) 韓国
8 (14) スイス	30 (30) フランス
9 (4) オーストラリア	31 (24) 中国
10 (9) ルクセンブルク	∴

※ () 内は昨年度の順位。

分野ごとの日本の順位 (2005年度)

「マクロ経済」	21 (17) 位
「政府の効率性」	40 (37) 位
「ビジネスの効率性」	37 (35) 位
「インフラ」	2 (3) 位

※ () 内は昨年度の順位。

「大学教育」のランキング (2005年度)

全60カ国・地域中、日本は56位

1 フィンランド	11 チリ
2 イスラエル	∴
3 アイスランド	28 フランス
4 アメリカ合衆国	∴
5 アイルランド	38 イギリス
6 スイス	39 ドイツ
7 シンガポール	∴
8 カナダ	56 日本
9 オーストラリア	57 ルクセンブルク
10 ベルギー	58 中国
	59 スロベニア
	60 インドネシア

各国のビジネスマンに対する自国の大学教育についてのアンケート (6段階評価) の結果を順位化したもの。

<その他のランキング>

- 「教育に対する公財政支出」
53位 / 60カ国・地域
- 「青年層 (25~34歳) 中の高等教育卒業生比率」
2位 / 60カ国・地域
- 「産学間技術移転」
29位 / 60カ国・地域
- 「基礎研究の優位性」
11位 / 60カ国・地域
- 「国内特許登録件数」
1位 / 60カ国・地域